

シティプラザ大阪

City Plaza Osaka Hotel & Spa
(大阪府大阪市)



大阪には15年ほど前に暮らしていたが、久しぶりに大阪市の中心部を歩いた限りでは、風景が一変しているという印象を受けた。新しい建物が林立し、活気があふれている。

今回紹介する温泉のあるホテルシティプラザ大阪もまた新しい施設である。外から見ると最上階に展望レストランのような楕円形のフロアが見える。しかし、それはレストランではない。温泉の大浴場「天」と、フィットネスクラブ「エアシス」、エステサロン「マウ」である。

まずはエレベーターに乗って14階へ。ここで驚くべきことは、エレベーターの内壁は約2cm角のタイルで埋め尽くされているという点だ。エレベーターの中からすでに浴室のような雰囲気なのである。

14階の温泉の入口は、フィットネスと兼用になっている。履物を下駄箱へ入れ、脱衣室へ。脱衣室への通路は、眺望が抜群。休憩用の椅子、マッサージ椅子3個、無料の貴重品ロッカー130個、会員用のロッカー382個がある。会員用のロッカーは、大きさから言って、フィットネスを利用する会員が上履きを入れておくためのものであろう。

脱衣室は宿泊者用のロッカーと会員用のロッカーが別々に設置されている。前者は52個、後者は81個ある。この温泉はとにかくスケールがでかい。脱衣室にはドライヤー具備の洗面台が4個、浴室入口にあるタオル絞り用の洗面台が2個、給水機が1基あり、他に血圧計、体重計、さらに変わり種として水着専用の脱水機もある。

浴室に入る。入って左手にはドライサウナ（室内温度 80℃、定員 7～8 人）、ウェットサウナ（定員 4～5 人）、寝風呂（2 人分）があり、正面に大風呂、ジャグジー、右手に水風呂（1 人分）、シャワーブース 2 個、洗い場 17 ヶ所がある。洗い場にはシャンプー、トリートメント、ボディソープ、フェイスソープが具備されている。残念ながらカランから出る湯の水圧はあまり強くない。

外には岩風呂の露天風呂、さらに奥には 1 人用の壺風呂もある。浴槽の湯はいずれもややぬるめか適温である。

実は、10 月 10 日に盲腸の手術を受け、まだ傷口が完全に治っていない。主治医は「浴槽に入っても大丈夫だ」と言うが、傷口からばい菌が入りそうで悩ましい。仕方なく、ウェットサウナで体を温めることにした。これがなかなか良い温度加減である。このウェットサウナがなければ、このホテルに取材に来た意味はほとんどなかったかもしれない。

ちなみに「天」の湯は、ナトリウム塩化物・炭酸水素塩泉（弱アルカリ性低張性高温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、慢性婦人病、虚弱児童に効くという。

夕食は大阪駅近くにある近大マグロの店へ。この店で供されるマグロ、鯛、かんぱち、イワシなど、ほとんどすべての魚は、近大の養殖によるものである。いずれも、味、歯ごたえが非常に良かった。温泉とうまい魚を味わい、久しぶりの大阪を満喫した。

DATA

名称	シティプラザ大阪
所在地	大阪府大阪市中央区本町橋 2-31
電話	06-6947-7825
営業時間	7:00～9:00、10:00～24:00
定休日	無休
入浴料	宿泊者は無料
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2018 年 11 月 6 日（火）
取材	銭湯愛好会東京支部